

海洋再生可能エネルギー実証フィールド

目的・背景

日本周辺海域には陸上以上の再生可能エネルギーのポテンシャルがあり、それらを利用した発電技術の早期実用化が重要



実用化に向けた技術開発の加速のために、海洋再生可能エネルギー発電の実証実験ができる海域(「海洋再生可能エネルギー実証フィールド」)を国が選定

効果

開発コストの低減, 民間の参入意欲の向上, 産業の国際競争力強化, 関連産業集積による地域経済活性化

選定状況

| 県名 | 海域 | エネルギーの種類 | 選定日 |
|-----|---------------|---------------------|----------|
| 新潟 | 粟島浦村沖 | 海流(潮流), 波力, 浮体式洋上風力 | H26.7.15 |
| 佐賀 | 唐津市 加部島沖 | 潮流, 浮体式洋上風力 | |
| 長崎 | 五島市 久賀島沖 | 潮流 | |
| | 五島市 栴島沖 | 浮体式洋上風力 | |
| | 西海市 江島・平島沖 | 潮流 | |
| 沖縄 | 久米島町 | 海洋温度差 | |
| 岩手 | 釜石市沖 | 波力, 浮体式洋上風力 | H27.4.3 |
| 鹿児島 | 十島村 口之島・中之島周辺 | 海流 | H29.6.28 |